

2024 年度 事業報告書

自 2024 年 7 月 1 日
至 2025 年 6 月 30 日

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

〔目次〕

1. 当法人の現況に関する事項

- (1) 事業の経過およびその成果
- (2) 主要な事業内容
- (3) 主たる事務所の状況
- (4) 会員に関する事項
- (5) 役員会等に関する事項
- (6) 次年度の取組事項

2. 役員等に関する事項

- (1) 理事
- (2) 監事
- (3) 退任した役員等

附属明細書

1 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

2024-25 SOMPO WE リーグ

試合数 全 22 節 132 試合（12 チーム、ホーム&アウェイ総当たり戦）

競技期間 2024 年 9 月 14 日～2025 年 5 月 17 日

結果順位

順位	クラブ名	勝点	勝	分	負	得失差
優勝	日テレ・東京ベレーザ	51	16	3	3	+34
2	INAC 神戸レオネッサ	51	16	3	3	+29
3	三菱重工浦和レッズレディース	46	13	7	2	+19
4	アルビレックス新潟レディース	40	12	4	6	+10
5	サンフレッチェ広島レジーナ	37	10	7	5	+12
6	ちふれ AS エルフェン埼玉	30	8	6	8	0
7	セレッソ大阪ヤンマーレディース	23	6	5	11	-4
8	AC 長野パルセイロ・レディース	22	6	4	12	-15
9	ジェフ千葉レディース	20	5	5	12	-15
10	ノジマステラ神奈川相模原	18	4	6	12	-12
11	大宮アルディージャ VENTUS	18	4	6	12	-21
12	マイナビ仙台レディース	10	2	4	16	-37

2024-25 WE リーグ クラシエカップ

試合数 全 33 試合（グループステージ及びノックアウトステージ準決勝・決勝）

競技期間 グループステージ 2024 年 8 月 31 日～2024 年 11 月 6 日

準決勝 2024 年 12 月 8 日

@PEACE STADIUM Connected by SoftBank（長崎県）

決勝 2024 年 12 月 29 日

@国立競技場（東京都）

結果順位

優勝	サンフレッチェ広島レジーナ
準優勝	INAC 神戸レオネッサ
ベスト 4	三菱重工浦和レッズレディース アルビレックス新潟レディース
グループ A	1 位 サンフレッチェ広島レジーナ
	2 位 日テレ・東京ベレーザ
	3 位 AC 長野パルセイロ・レディース
	4 位 大宮アルディージャ VENTUS
グループ B	1 位 アルビレックス新潟レディース
	2 位 ノジマステラ神奈川相模原
	3 位 マイナビ仙台レディース
グループ C	1 位 INAC 神戸レオネッサ
	2 位 ちふれ AS エルフェン埼玉
	3 位 ジェフ千葉レディース
	4 位 セレッソ大阪ヤンマーレディース

※各グループ 1 位チームと 2023-24 WE リーグ優勝チームの三菱重工浦和レッズレディースがノックアウトステージ準決勝に進出

<事業の概況及び成果>

2024 年度は、SOMPO ホールディングス株式会社をリーグ戦の新たなタイトルパートナーに迎えた「2024-25 SOMPO WE リーグ」、初のリーグカップ戦タイトルパートナーとしてクラシエ株式会社との「2024-25 WE リーグ クラシエカップ」を併せ、女子プロサッ

カーの試合を計 165 試合開催いたしました。2024 年 9 月には、理事長に J リーグの理事長である野々村芳和、副理事長に JFA 会長の宮本恒靖が就任し、競技面、事業面、社会連携の 3 つの側面から、サッカー界全体で女子サッカーの可能性に力を結集していく体制を整えております。

まず、競技面について、2024-25 SOMPO WE リーグは最終節までもつれる優勝争いを制した日テレ・東京ベレーザが初優勝し、AFC Women's Champions League 2025/26 (AWCL) の出場権を獲得して、来年はアジア No.1 女子クラブを目指す大会に参戦することになりました。2024-25 WE リーグ クラシエカップでは、準決勝を PEACE STADIUM Connected by SoftBank (長崎県)、決勝を国立競技場で開催し、当時最多の 21,524 人の観客の前でサンフレッチェ広島レジーナが INAC 神戸レオネッサを下し、2 年連続での優勝を果たしました。

事業面では、最終的には過去 4 シーズンのうち最多のシーズン総入場者数 337,290 人 (前年比 124%) を記録しました。選手を交えた WE リーグの各クラブのプロモーション施策の注力や、日本サッカー協会 (JFA) や日本プロサッカーリーグ (J リーグ) などの関連団体との連携が功を奏し、今シーズンは入場者数 10,000 人以上の試合が 5 試合に増え (過去 3 シーズンのうち 1 試合のみ)、1 試合の平均入場者数は 2,044 人 (前年度平均 1,668 人) となりました。

2024-25 シーズン WE リーグ入場者数

大会名	総入場者数	試合数	平均入場者数
2024-25 SOMPO WE リーグ	282,221 人	132 試合	2,138 人
2024-25 WE リーグ クラシエカップ	55,069 人	33 試合	1,669 人
計	337,290 人	165 試合	2,044 人

2024-25 シーズン 入場者数 10,000 人を超えた試合

開催日	大会名	試合	入場者数
2024 年 12 月 29 日	2024-25 WE リーグ クラシエカップ	決勝 (広島 vs I 神戸)	21,524 人
2025 年 3 月 8 日	2024-25 SOMPO WE リーグ	第 13 節 (広島 vs 浦和)	20,156 人
2025 年 5 月 4 日	2024-25 SOMPO WE リーグ	第 20 節 (広島 vs N 相模原)	11,879 人
2025 年 5 月 6 日	2024-25 SOMPO WE リーグ	第 20 節 (千葉 L vs 大宮)	26,605 人
2025 年 5 月 17 日	2024-25 SOMPO WE リーグ	第 22 節 (C 大阪 vs 大宮)	10,294 人

シーズン入場者数比較

シーズン	試合数	総入場者数	平均入場者数
2021-22	110 試合	171,601 人	1,560 人
2022-23	136 試合	180,284 人	1,326 人
2023-24	163 試合	271,878 人	1,668 人
2024-25	165 試合	337,290 人	2,044 人

社会連携については、WE リーグに所属する選手、クラブ、パートナー企業を始めとする様々な人が、WE リーグの理念の実現のために行動する「WE ACTION」を基に、クラブのよる「WE ACTION DAY」を計 24 回実施しました。2025 年 2 月 1 日には女子サッカーにおける、「する」「見る」「関わる」機会を増やし、多様性の枠を広げることをテーマとした「ALL WE ACTION DAY」を開催し、女性や障がい者の方々がスポーツに関わる機会を増やすためのディスカッションや、各クラブでの活動を通して選手が考える多様性について発表するイベントが行われました。また、昨年締結した渋谷区との連携も、アルバルク東京との協働や区内のイベントでの普及活動、プロモーション活動に繋がり、文京区への本店移転後も継続していくことになっております。

(2) 主要な事業内容

事業	主要な事業の内容
公益目的事業	日本の女子サッカーの水準の向上および女子サッカーの普及を図ることにより、国民に対して豊かなスポーツ文化の振興と心身の健全な発達に寄与する事業 (1) 公式試合安定運営事業 (2) 選手育成アカデミー事業 (3) 人材育成事業 (4) ホームタウン活動 (5) クラブライセンス認定事業

(事業一覧)

- ① 女子サッカーの試合の主催及び公式記録の作成
- ② 女子サッカーに関する諸規約の制定
- ③ 女子サッカーの選手、監督及び審判等の養成、資格認定及び登録
- ④ 女子サッカーの試合の施設の検定及び用具の認定
- ⑤ 放送等を通じた女子サッカーの試合の広報普及
- ⑥ サッカー及びサッカー技術に関する調査、研究及び指導
- ⑦ 女子サッカーの選手、監督及び関係者の福利厚生事業の実施
- ⑧ サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施
- ⑨ サッカーをはじめとするスポーツの振興及び援助
- ⑩ 機関紙の発行等を通じた女子サッカーに関する広報普及
- ⑪ 女性活躍推進をはじめとする社会課題に関するイベントや研修の実施
- ⑫ 関連団体の運営業務の受託
- ⑬ その他目的を達成するために必要な事業

(3) 主たる事務所の状況

名称	所在地	事業内容等
公益社団法人 日本女子プロサッカーリーグ	東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア	日本の女子サッカーの水準の向上及び女子サッカーをより広く愛されるスポーツとして普及させることにより、国民の心身の健全な発達を図るとともに、豊かなスポーツ文化を醸成し、わが国の国際社会における交流・親善に寄与し、さらに、女性活躍社会を牽引し、女子サッカーやスポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現に貢献する。

(4) 会員に関する事項

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	13 名	13 名	—
賛助会員	31 名	6 名	△25 名
名誉会員	0 名	0 名	—
合計	44 名	19 名	△25 名

(5) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催日	種類	出席理事数	出席監事数
2024年7月17日	定時	14名(16名中)	2名(3名中)
7月31日	臨時	13名(16名中)	3名(3名中)
8月21日	定時	13名(16名中)	2名(3名中)
9月11日	臨時	16名(16名中)	3名(3名中)
9月26日	定時	9名(9名中)	2名(2名中)
10月30日	定時	8名(9名中)	2名(2名中)
11月20日	書面	9名(9名中)	2名(2名中)
11月28日	定時	9名(9名中)	2名(2名中)
12月18日	定時	8名(9名中)	2名(2名中)
2025年1月29日	定時	9名(9名中)	1名(2名中)
2月26日	定時	9名(9名中)	1名(2名中)
3月26日	定時	9名(9名中)	2名(2名中)
4月23日	定時	9名(9名中)	2名(2名中)
5月28日	定時	8名(9名中)	2名(2名中)
6月25日	定時	7名(9名中)	2名(2名中)

② 総会

開催日	種類	出席会員数
2024年7月18日	臨時	12名(13名中)
9月26日	定時	13名(13名中)
12月11日	臨時	13名(13名中)
2025年4月16日	臨時	13名(13名中)

(6) 次年度の取り組み事項

5 シーズン目を迎える日本初の女子プロサッカーリーグ「WE リーグ」は、前年度に引き続き12クラブ体制でリーグを運営します。それぞれのクラブの安定的な経営と各クラブのホームタウンの発展、魅力的な女子サッカーの試合が提供できるように、引き続き取り組みます。

当年度を、自立経営を目指すための準備段階として位置づけ、フットボールの価値向上、マーケティング・プロモーション・パートナー営業の強化、組織・人材の整備に取り組みます。

具体的には、(公財)日本サッカー協会及び(公社)日本プロサッカーリーグとの連携を強化し、各種支出の見直しを行うと共に、試合の魅力向上に向けた取り組みや各クラブに対する研修制度の見直し、国際大会出場クラブのサポート、マーケティング調査の実施、プロモーションの強化、マーケティング共通基盤の構築等を行います。以上の取り組みを支えるための人事制度の見直しや事務局体制の増強に取り組みます。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

(2025年6月30日時点)

役職名	氏名	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
理事長 (チェア)	野々村 芳和	非常勤	(公社)日本プロサッカーリーグ チェアマン(理事長) (公財)日本サッカー協会 副会長
副理事長	宮本 恒靖	非常勤	(公財)日本サッカー協会 会長 (公社)日本プロサッカーリーグ 理事

			東アジアサッカー連盟 副会長 (株) J ヴィレッジ 取締役
専務理事	安達 健	常勤	(公財) 日本サッカー協会 事務局付 特命担当 (一社) 日本女子サッカーリーグ 常務理事 (一社) 日本トップリーグ連携機構 理事
理事	海堀 あゆみ	常勤	(一社) 日本女子サッカーリーグ 理事長 (一社) 日本フットサル連盟 理事 (公社) 日本プロサッカーリーグ 特任理事
理事	窪田 慎二	非常勤	(公社) 日本プロサッカーリーグ 執行役員 (一社) 日本女子サッカーリーグ 理事 (一社) 日本トップリーグ連携機構 理事
理事	村松 邦子	非常勤	(株) ウェルネス・システム研究所 代表取締役 (特非) 日本ブラインドサッカー協会 副理事長 (公社) ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ 理事
理事	大滝 麻未	非常勤	(一社) 日本女子サッカーリーグ 理事 (一社) なでしこケア 事務局長
理事	森本 譲二	非常勤	東京ヴェルディ (株) 取締役副社長
理事	山本 英明	非常勤	(株) 新潟レディースフットボールクラブ 代表取締役社長

(2) 監事

(2025 年 6 月 30 日時点)

役職名	氏名	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
監事	大塚 則子	非常勤	大塚則子公認会計士事務所 代表 (公財) 日本バドミントン協会 理事
監事	福田 雅	非常勤	(公財) 日本サッカー協会 監事 (株) 東京ユナイテッドグループ パートナー

(3) 退任した役員等

該当なし

事業報告の附属明細書

1 役員の他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

役員の主な他法人等の代表状況等については、事業報告「2 役員等に関する事項」の通り。
尚、理事長以下、業務執行理事に関する重要な他法人の兼職については以下の通り。

区分	氏名	兼職先法人等	兼職の内容	関係
理事長 (チェア)	野々村 芳和	(公財) 日本サッカー協会	副会長	上部団体
		(公社) 日本プロサッカーリーグ	理事長	関連団体
副理事長	宮本 恒靖	(公財) 日本サッカー協会	会長	上部団体
		(公社) 日本プロサッカーリーグ	理事	関連団体
専務理事	安達 健	(一社) 日本女子サッカーリーグ (一社) 日本トップリーグ連携機構 理事	常務理事	関連団体